

1 地域包括ケアシステム推進協議会

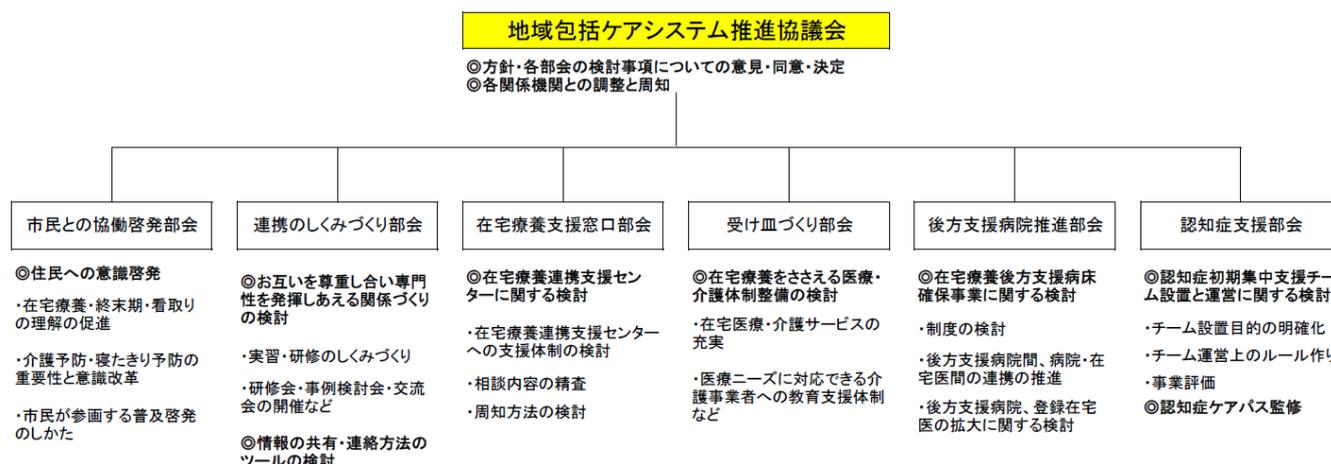
市内各団体の代表等が参加する会議であり、平成30年度中は、以下のとおり計3回の会議を開催した。

平成30年度からは、地域包括ケアシステム構築全般について検討する会議として「在宅療養推進協議会」から「地域包括ケアシステム推進協議会」へ名称を変更し、在宅医療・介護連携推進事業にとどまらない議題について検討を行う会議とした。

	日付	時間	場所	議題
第1回	平成30年 5月17日（木）	19時00分から 19時41分まで	西東京市役所 田無庁舎 庁議室	<ul style="list-style-type: none"> 在宅療養推進協議会の名称の変更について 各部会の今年度のとりくみについて 平成29年度在宅医療・介護連携推進事業実施報告について フレイル予防プロジェクトについて
第2回	平成30年 10月17日（水）	19時30分から 21時00分まで	西東京市役所 田無庁舎 庁議室	<ul style="list-style-type: none"> 各部会報告について にしのわ活動報告 泉小学校跡地の高齢者福祉施設の事業者選定の進捗状況について 医師会ICT活用推進委員会からの提案について フレイル予防事業について
第3回	平成31年 2月13日（水）	19時30分から 20時49分まで	西東京市役所 田無庁舎 庁議室	<ul style="list-style-type: none"> 各部会の報告について 泉小跡地活用高齢者施設の選定結果について 多職種協働による食支援体制の構築について フレイル予防事業について

また、個別具体的な内容を検討する場として、6つの部会を設置している。（図1）

図1 地域包括ケアシステム推進協議会組織図（平成31年3月31日時点）



それぞれの部会の議題、会議の開催状況等は以下のとおり。

(1) 市民との協働啓発部会

この部会の主な議題は、在宅療養を始めとする地域包括ケアシステムに関して市民・専門職へ啓発することである。

また、6つの部会の中で、唯一市民が部会員として参加している部会である。

平成30年度は、延命治療について学ぶ勉強会や、2回の学習会を開催した。

今後は、エンディングノートも含め新たな啓発方法を検討・実施する予定である。

	日付	時間	場所	議題
第1回	平成30年 4月26日(木)	19時33分から 20時58分まで	西東京市役所保谷庁舎 第1会議室	・「出前ちゃぶ台トーク」の振り返りと今後の部会の活動について
第2回	平成30年 5月24日(木)	19時30分から 21時40分まで	西東京市役所保谷庁舎 別棟A会議室	・6月3日の学習会について ・学習会「延命治療の実際について」
第3回	平成30年 7月4日(水)	19時30分から 21時09分まで	西東京市役所保谷庁舎 1階会議室	・6月3日の学習会の報告 ・市民との協働啓発部会が出来ること
第4回	平成30年 9月13日(木)	19時30分から 21時05分まで	西東京市役所保谷庁舎 別棟A会議室	・市民との協働啓発部会が出来ること ・学習会の取り組みについて
第5回	平成30年 10月23日(火)	19時30分から 21時20分まで	西東京市防災センター 講座室1	・学習会の取り組みについて
第6回	平成31年 1月18日(金)	19時30分から 21時04分まで	西東京市役所保谷庁舎 別棟A会議室	・学習会の振り返りについて ・今後の活動について
第7回	平成31年 3月1日(金)	19時30分から 21時22分まで	西東京市役所保谷庁舎 別棟C会議室	・「西東京市版 私の人生ノート(仮題)」の作成について

(2) 連携のしくみづくり部会

この部会の主な議題は、地域の多職種連携を推進することである。

平成30年度は、「4 多職種連携研修」に記載のとおり、多職種研修1回、リーダー研修を1回開催した他、病院関係者・在宅医療関係者が相互理解を図ることを目的として同行研修を含む初の病院・在宅研修を実施した。

今後は、上記3つの研修を引き続き検討・実施する予定である。

	日付	時間	場所	議題
第1回	平成30年 5月8日(火)	19時00分から 21時00分まで	西東京市防災センター 講座室1	・平成30年度連携のしくみづくり部会について
第2回	平成30年 6月26日(火)	19時00分から 20時50分まで	西東京市役所保谷庁舎 1階会議室	・第2回西東京市多職種研修の進捗状況について ・病院・在宅研修について
第3回	平成30年 8月9日(木)	19時00分から 21時00分まで	西東京市防災センター 講座室1	・病院・在宅研修について ・第2回西東京市多職種研修について
第4回	平成30年 9月19日(水)	19時00分から 20時40分まで	西東京市役所保谷庁舎 1階会議室	・第2回西東京市多職種研修について

第5回	平成30年 10月24日（水）	19時00分から 20時45分まで	西東京市防災センター 講座室1	・第2回西東京市多職種研修の振り返りについて ・病院・在宅研修について
第6回	平成30年 11月14日（水）	19時00分から 20時50分まで	西東京市防災センター 講座室1	・病院・在宅研修について
第7回	平成30年 12月5日（水）	19時00分から 21時30分まで	西東京市防災センター 講座室1	・病院・在宅研修について

(3) 在宅療養支援窓口部会

この部会の主な議題は、後述する在宅療養連携支援センターに関することである。

平成30年度は、同センターと部会のあり方について検討を行った。

また相談件数等については、「2 在宅療養連携支援センター「にしのわ」」で述べる。

今後は、入退院の連携等について検討する予定である。

	日付	時間	場所	議題
第1回	平成30年 5月23日（水）	19時30分から 21時15分まで	西東京市防災センター 講座室1	・平成29年度にしのみ実績報告について ・にしのみ相談事例の紹介と検討について
第2回	平成30年 9月5日（水）	19時25分から 21時05分まで	西東京市防災センター 講座室1	・にしのみからの報告
第3回	平成30年 12月14日（金）	19時30分から 21時10分まで	西東京市役所保谷庁舎 1階会議室	・在宅療養連携支援センターにしのみ活動報告について ・前回の部会における議論について ・次年度在宅療養支援窓口部会のあり方について（意見交換）
第4回	平成31年 3月15日（金）	19時30分から 21時00分まで	西東京市役所保谷庁舎 1階会議室	・在宅療養連携支援センターにしのみ活動報告について ・入退院の連携について

(4) 受け皿づくり部会

この部会の主な議題は、市民が安心して在宅療養できる体制づくりと、各種資源や人材の確保に関することである。

平成30年度は、認知症グループホーム等の施設における看取り支援について検討を行った。

今後は、引き続き看取りを支援するための体制整備についてさらに検討する予定である。

	日付	時間	場所	議題
第1回	平成30年 5月21日（月）	19時31分から 21時01分まで	西東京市役所保谷庁舎 1階会議室	・看取りの体制整備について
第2回	平成30年 6月28日（木）	19時30分から 21時13分まで	西東京市防災センター 講座室2	・看取りの体制整備について
第3回	平成30年 7月26日（月）	19時30分から 21時08分まで	西東京市役所保谷庁舎 別棟A会議室	・看取りの体制整備について

(5) 後方支援病院推進部会

この部会の主な議題は、後述する在宅療養後方支援病床確保事業に関することである。

平成30年度は、医師、利用者の登録要件について議論を行った。

今後は、事業の見直しについて検討を行う予定である。

	日付	時間	場所	議題
第1回	平成30年 4月16日（月）	19時25分から 21時40分まで	西東京市防災センター 講座室2	・各病院の後方支援病床の1～3月の利用事例報告について ・在宅療養後方支援病床確保事業の利用者家族からの意見について ・利用者登録の簡素化に伴う様式変更案について ・今年度の各病院における体制について
第2回	平成30年 7月2日（月）	19時30分から 21時27分まで	西東京市防災センター 講座室2	・各病院の後方支援病床の4～6月の利用事例報告について ・平成30年度 第1回後方支援病院推進部会での決定事項の確認について
第3回	平成31年 1月17日（木）	19時30分から 21時05分まで	西東京市防災センター 講座室2	・後方支援病床確保事業における対象者の拡大について
第4回	平成31年 3月22日（金）	19時30分から 21時15分まで	西東京市防災センター 講座室2	・後方支援病床確保事業の今後の方針について（案）

(6) 認知症支援部会

この部会の主な議題は、認知症の支援に関することである。

平成30年度は、認知症カフェ、認知症高齢者の行方不明対策について議論を行った。

今後は、引き続きへ認知症高齢者の行方不明対策等を検討する予定である。

	日付	時間	場所	議題
第1回	平成30年 6月18日（金）	19時30分から 21時00分まで	西東京市役所田無庁舎 501会議室	・認知症初期集中支援チームについて ・認知症カフェの実施状況について ・認知症高齢者の行方不明問題について
第2回	平成30年 11月5日（月）	19時30分から 21時00分まで	西東京市役所田無庁舎 102会議室	・認知症初期集中支援チームについて ・認知症カフェについて ・認知症高齢者の行方不明対策について

2 在宅療養連携支援センター「にしのわ」

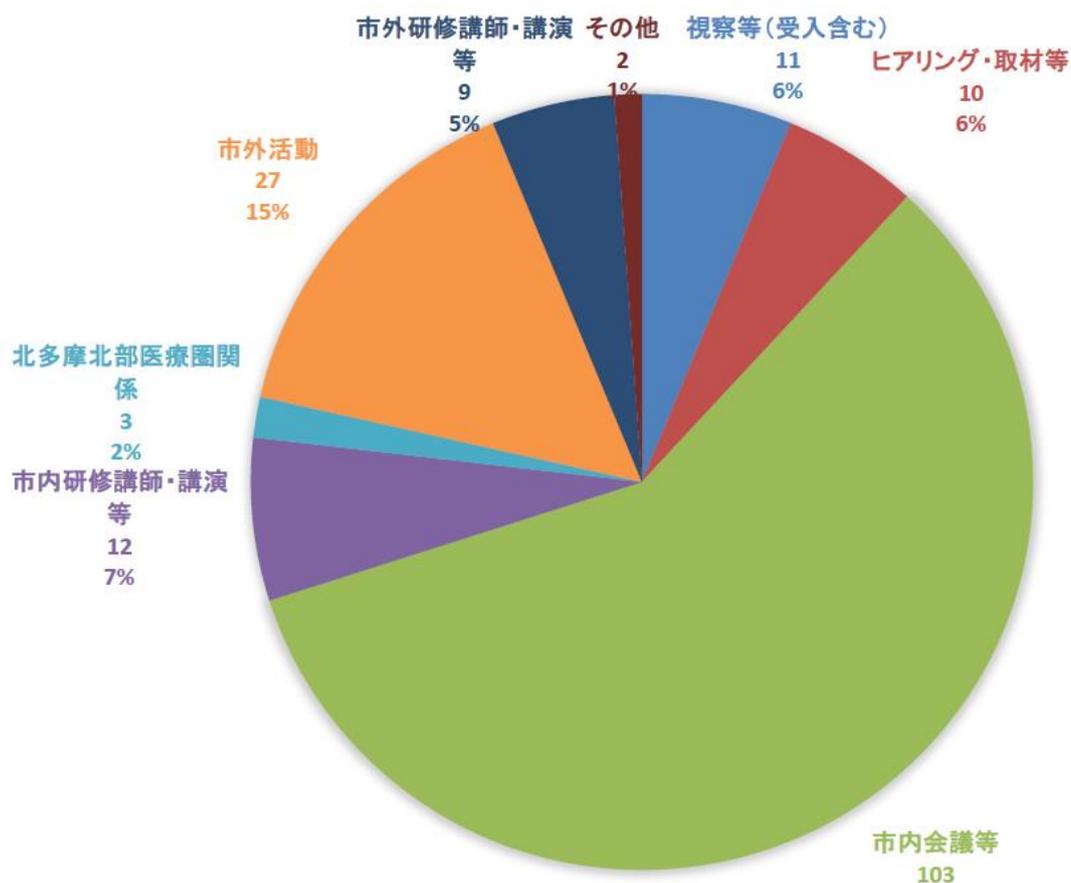
(1) 活動実績

にしのわの活動件数は合計177件である。(図表2)

なお、内訳として先に述べた地域包括ケアシステム推進協議会を始めとする市内会議への出席が最も多く、次に市外の研修講師としての活動が多くなっている。

図表2 在宅療養連携支援センター「にしのわ」活動実績(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

分類	件数(件)	割合(%)
視察等(受入含む)	11	6.2
ヒアリング・取材等	10	5.6
市内会議等	103	58.2
市内研修講師・講演等	12	6.8
北多摩北部医療圏関係	3	1.7
市外活動	27	15.3
市外研修講師・講演等	9	5.1
その他	2	1.1
計	177	



(2) 相談について

にしのわへの相談について、内容、相談者（にしのわに相談した機関）、連携先（にしのわがつないだ機関）別の実績は以下のとおり。

ア 相談内容別

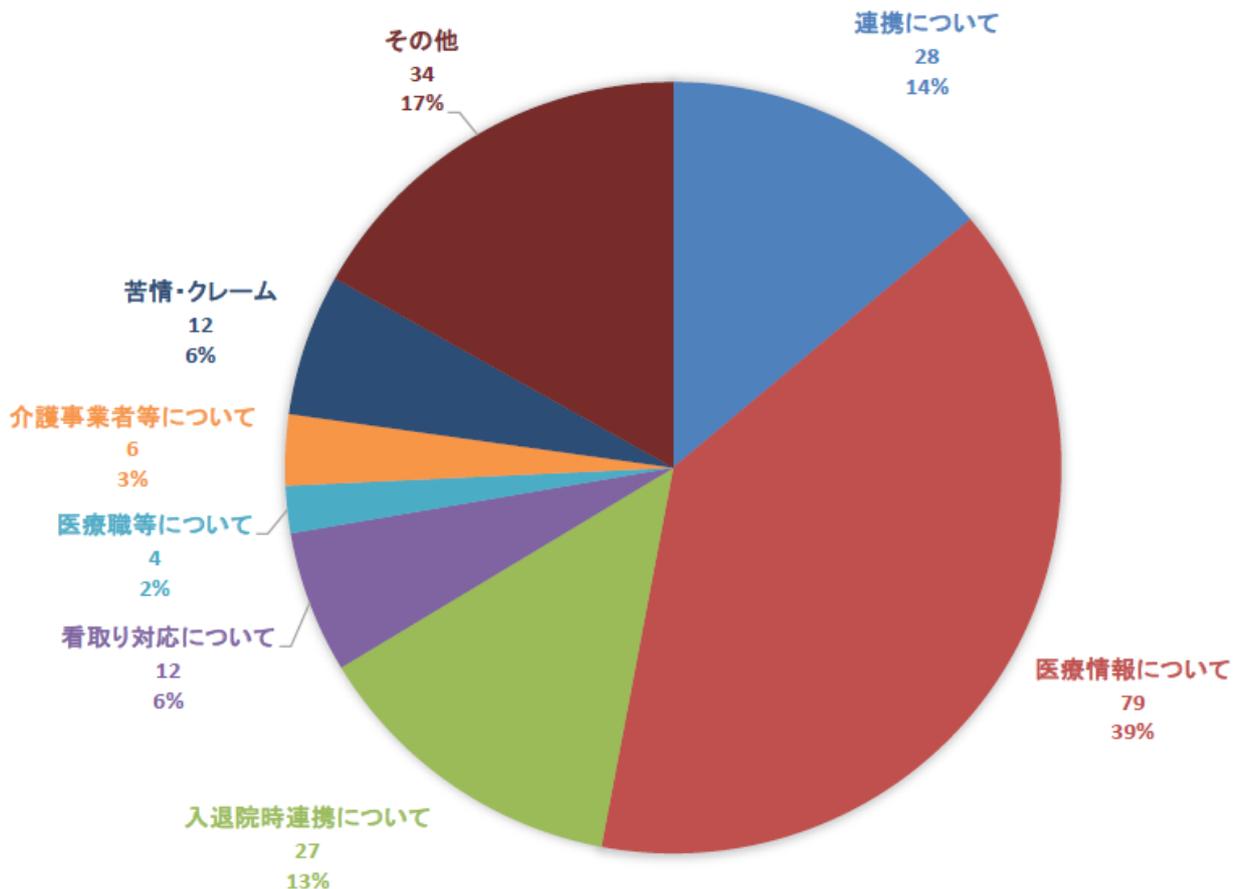
にしのわの相談内容の延べ件数は合計202件である。（図表3）

なお、相談意図を詳しく確認する過程で、相談内容が複数の項目にわたっている場合は重複して集計している。

また、内訳として医療情報の問い合わせが最も多く、次に連携に関する相談が多くなっている。

図表3 在宅療養連携支援センター「にしのわ」相談内容（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

分類	件数（件）	割合（％）
連携について	28	13.9
医療情報について	79	39.1
入退院時連携について	27	13.4
看取り対応について	12	5.9
医療職等について	4	2.0
介護事業者等について	6	3.0
苦情・クレーム	12	5.9
その他	34	16.8
計	202	



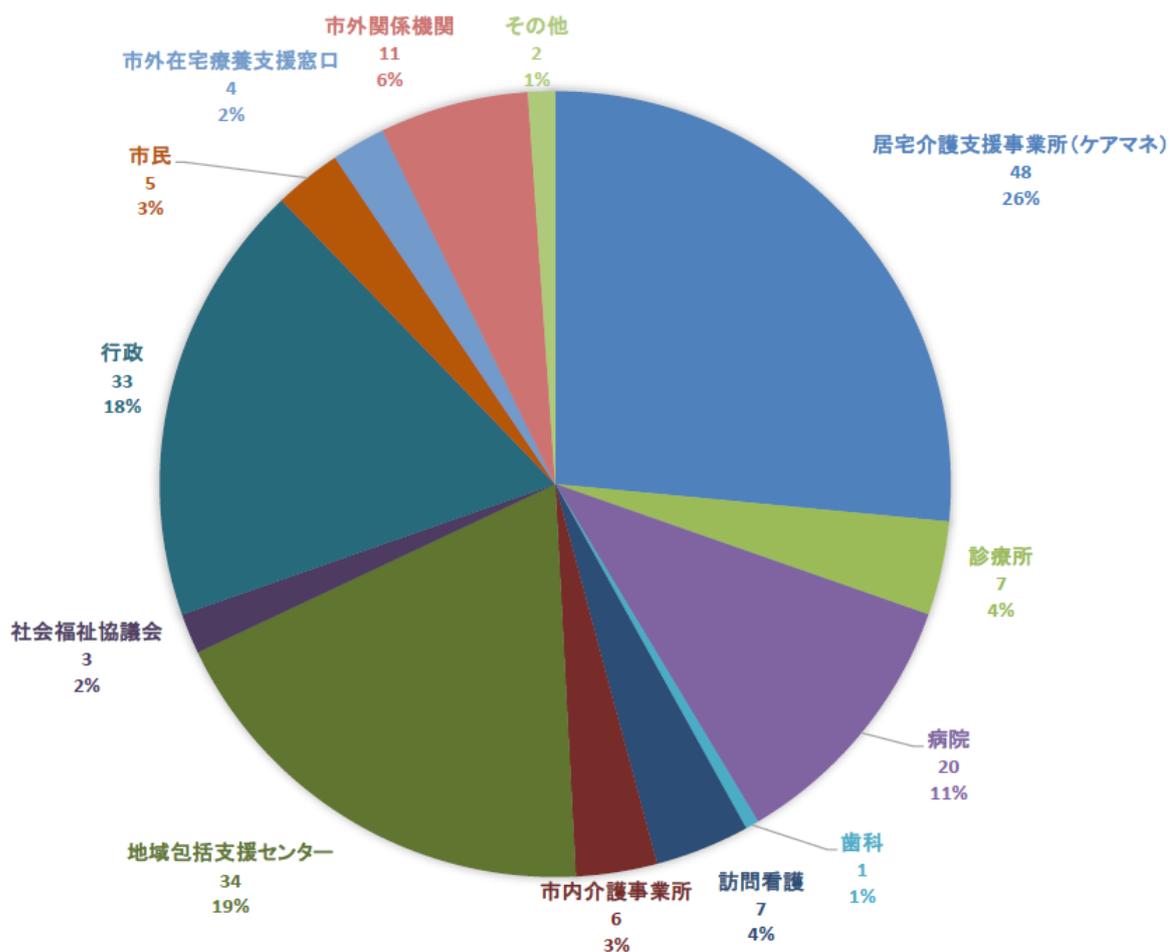
イ 相談者

にしのわが相談を受けた関係機関は合計181件である。(図表4)

また、内訳としてケアマネジャーからの問い合わせが最も多く、次に市民が多くなっている。

図表4 在宅療養連携支援センター「にしのわ」相談者(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

分類	件数(件)	割合(%)
居宅介護支援事業所(ケアマネ)	48	26.5
三師会事務局	0	0.0
診療所	7	3.9
病院	20	11.0
歯科	1	0.6
薬局	0	0.0
訪問看護	7	3.9
市内介護事業所	6	3.3
地域包括支援センター	34	18.8
社会福祉協議会	3	1.7
行政	33	18.2
市民	5	2.8
市外在宅療養支援窓口	4	2.2
市外関係機関	11	6.1
その他	2	1.1
計	181	



ウ 連携先

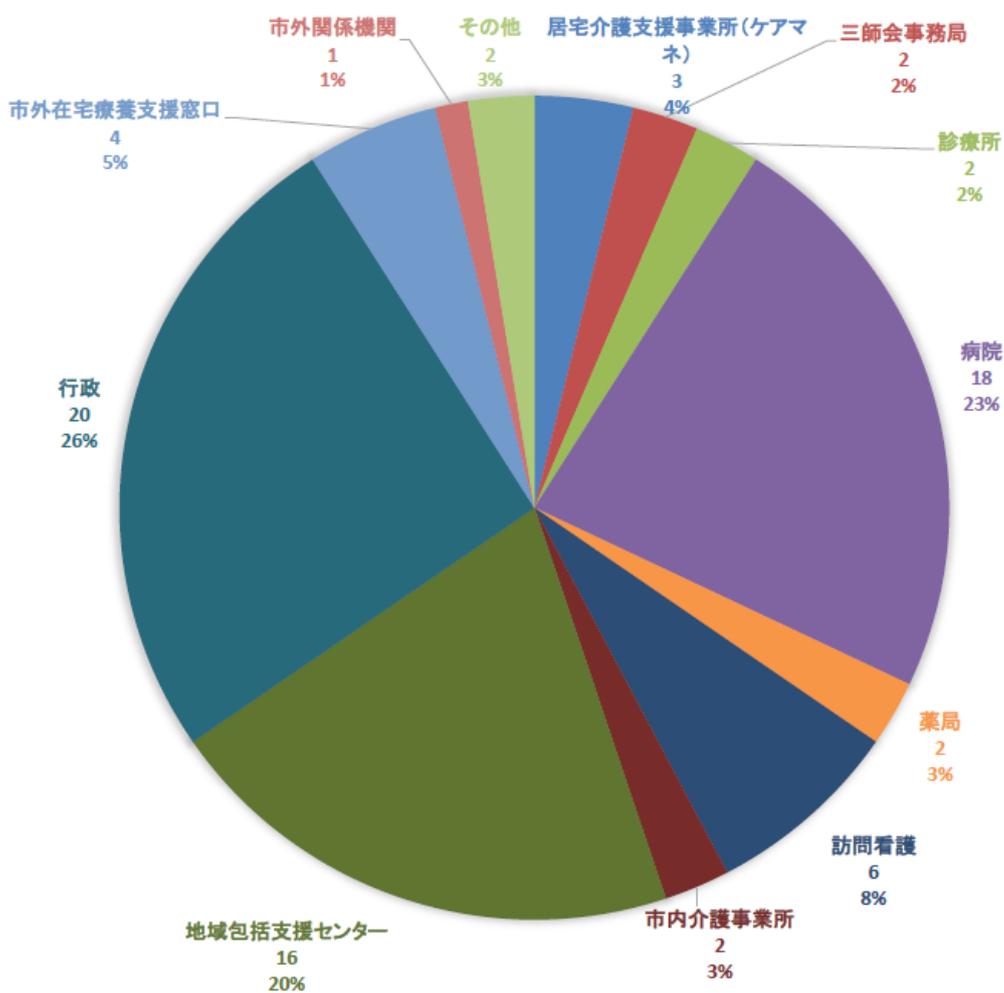
にしのが関係機関につないだ件数は合計78件である。(図表5)

なお、相談意図を詳しく確認する過程で、連携先として複数の機関につなげた場合は重複して集計している。

また、内訳として行政が最も多く、次に病院が多くなっている。

図表5 在宅療養連携支援センター「にしのが」連携先（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

分類	件数（件）	割合（％）
居宅介護支援事業所（ケアマネ）	3	3.8
三師会事務局	2	2.6
診療所	2	2.6
病院	18	23.1
歯科	0	0.0
薬局	2	2.6
訪問看護	6	7.7
市内介護事業所	2	2.6
地域包括支援センター	16	20.5
社会福祉協議会	0	0.0
行政	20	25.6
市民	0	0.0
市外在宅療養支援窓口	4	5.1
市外関係機関	1	1.3
その他	2	2.6
計	78	



3 在宅療養後方支援病床確保事業

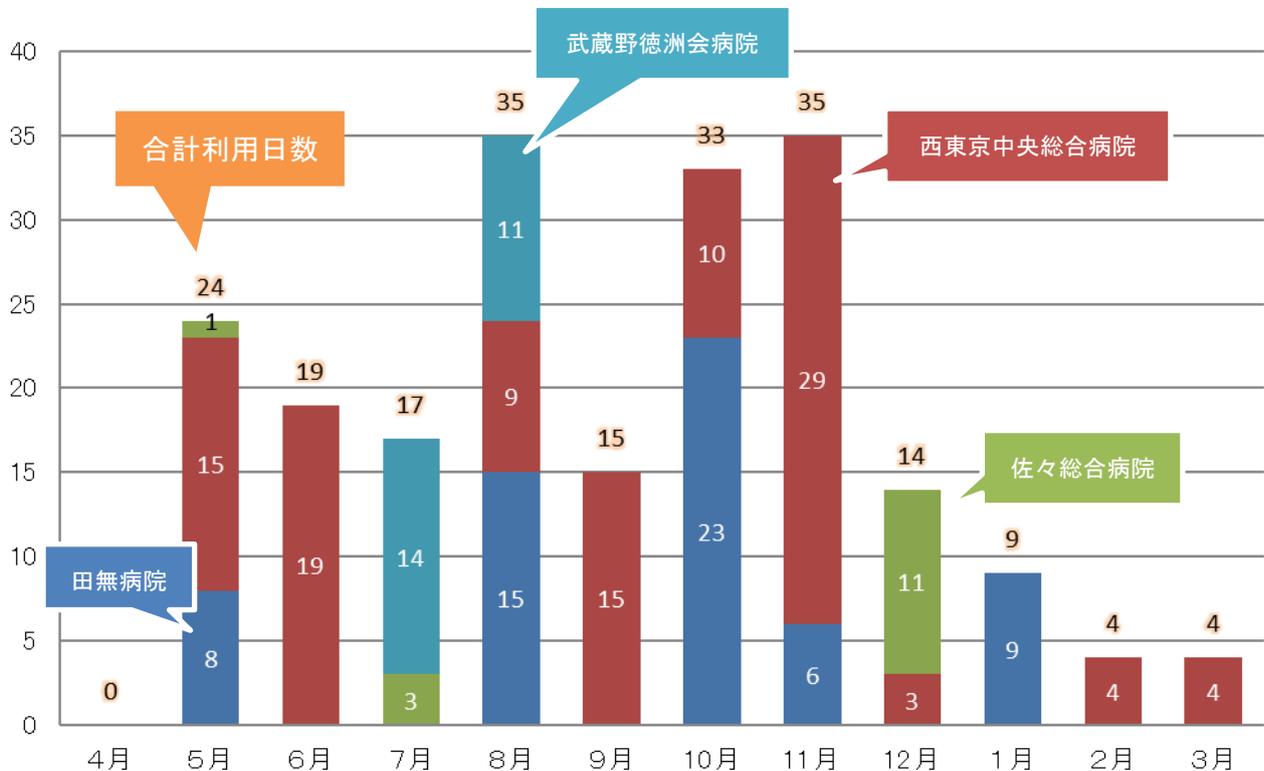
(1) 利用実績

病床の利用延べ日数は合計209日である。(図表7)

なお、8月、10月、11月の利用が多くなっている。

図表7 在宅療養後方支援病床確保事業利用延べ日数（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

年	月	田無病院	西東京中央 総合病院	佐々総合 病院	保谷厚生 病院	武蔵野 徳洲会病院	合計
平成30年	4月	0	0	0	0	0	0
	5月	8	15	1	0	0	24
	6月	0	19	0	0	0	19
	7月	0	0	3	0	14	17
	8月	15	9	0	0	11	35
	9月	0	15	0	0	0	15
	10月	23	10	0	0	0	33
	11月	6	29	0	0	0	35
	12月	0	3	11	0	0	14
平成31年	1月	9	0	0	0	0	9
	2月	0	4	0	0	0	4
	3月	0	4	0	0	0	4
	計	61	108	15	0	25	209



4 多職種連携研修

多職種の連携推進のために、図8の研修体系で実施している。

まず、地域の専門職は、図8の一番下の多職種研修を初めに受講した後、順に上の研修を受講し、一番上の地域包括ケアシステムリーダー研修までを修了した後に、地域の多職種連携のリーダーとして、多職種研修、病院・在宅研修を企画・実施するという流れである。

図8 西東京市の研修体系図



(1) 多職種研修（基礎研修）

この研修は、西東京市の地域の医療・介護関係者が、お互いの業務の現状等を知り、在宅の高齢者を支援するチームケアを担い、忌憚のない意見が交換できる関係を構築するために、まず知り合い、つながることを目的とする。

対象者は、これまで多職種が参加する研修等にあまり参加したことがない専門職。下記のとおり研修を開催した。

写真9 第2回多職種研修（平成30年10月6日撮影）



ア 表題

第2回西東京市多職種研修～ALL NISHITOKYO 2018～

イ 開催日

平成30年10月6日（土）

ウ 場所

西東京市民会館 大会議室

エ 受講者数

63名（医師、歯科医師、薬剤師、ケアマネジャー、訪問看護師、訪問介護師、地域包括支援センター、リハビリ職の8職種から8名ずつ）

(2) 病院・在宅研修

この研修は、病院関係者・在宅医療関係者が相互理解を図ることを目的とする。

対象者は、多職種研修（基礎研修）を受講した専門職の予定。

病院のスタッフ4名が在宅スタッフ4名とそれぞれペアを組んで1日同行研修を行い、その後、下記のとおり病院で開催された報告会にて同行研修参加者からの発表を行った。

写真10 第1回病院・在宅研修報告会（平成31年2月18日撮影）



ア 表題

第1回病院・在宅研修報告会

イ 開催日

平成31年2月18日（月）

ウ 場所

田無病院 エバグリーン 食堂

エ 受講者数

110名（発表者含む）

(3) 東京都在宅療養地域リーダー研修（東京都主催）

この研修は、東京都医師会が東京都の支援を受け、毎年開催しているもので、それぞれの地域内で在宅療養研修の指導者としての役割を担う「在宅療養地域リーダー」を養成することを目的とする。

対象者は、上記目的に合致する専門職。

(4) 地域包括ケアシステムリーダー研修

この研修は、西東京市の地域包括ケアシステムを推進するための中核となる人材の育成を目的とする。

対象者は、東京都在宅療養地域リーダー研修を受講した専門職。

下記のとおり研修を開催した。

写真10 （左）第3回地域包括ケアシステムリーダー研修（平成30年12月12日撮影）



ア 表題

第3回地域包括ケアシステムリーダー研修

イ 開催日

平成30年12月12日（水）

ウ 場所

西東京市役所田無庁舎 503会議室

エ 受講者数

8名

5 その他事業等

(1) 市民との協働啓発部会勉強会

先に1(1)で述べた、市民との協働啓発部会において検討し、下記のとおり2回の勉強会を開催した。

ア 第1回

講師として医療法人社団ナラティブホームものがたり診療所の佐藤伸彦氏、琉球大学医学部付属病院で臨床倫理士の金城隆展氏をお招きした。

(ア) 表題

対話し協働し連携する在宅医療を考える
～患者との向き合い方が変わる医療倫理のススメ～

(イ) 開催日

平成30年6月3日(日)

(ウ) 場所

西東京市役所田無庁舎5階 503会議室

(エ) 来場者数

44名

イ 第2回

講師として医療法人社団悠翔会理事長・診療部長の佐々木淳氏をお招きした。

(ア) 表題

市民が望む最期を実現するために、私たちに出来ることを考える

(イ) 開催日

平成30年11月15日(木)

(ウ) 場所

西東京市役所田無庁舎5階 503会議室

(エ) 来場者数

27名